

【FdData 中間期末：中学数学 2 年：合同証明】

[\[図形の合同・三角形の合同条件／仮定と結論，逆，反例／合同条件の利用／共通な辺に注目
共通な角に注目／対頂角に注目／平行線に注目／その他／FdData 中間期末製品版のご案内\]](#)

[\[FdData 中間期末ホームページ\]](#) 掲載の pdf ファイル(サンプル)一覧

※次のリンクは[Shift]キーをおしながら左クリックすると，新規ウィンドウが開きます

数学：[\[数学 1 年\]](#)，[\[数学 2 年\]](#)，[\[数学 3 年\]](#) ([Shift]+左クリック)

理科：[\[理科 1 年\]](#)，[\[理科 2 年\]](#)，[\[理科 3 年\]](#) ([Shift]+左クリック)

社会：[\[社会地理\]](#)，[\[社会歴史\]](#)，[\[社会公民\]](#) ([Shift]+左クリック)

※全内容を掲載しておりますが，印刷はできないように設定しております

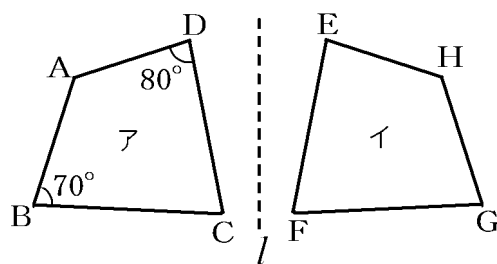
【】 図形の合同・三角形の合同条件

[図形の合同]

[問題](2 学期期末)

四角形アと四角形イは，直線 l が対称軸となる線対称な図形である。次の各問いに答えよ。

- (1) 2 つの四角形が合同であることを，記号「 \equiv 」を使って表せ。
- (2) $\angle G$ の大きさを求めよ。
- (3) 辺 AB に対応する辺はどれか。



[解答欄]

| | |
|-----|-----|
| (1) | (2) |
| (3) | |

[ヒント]

合同な図形では，対応する線分の長さは等しく，対応する角の大きさも等しい。

[解答](1) 四角形 $ABCD \equiv$ 四角形 $HGFE$ (2) 70° (3) 辺 HG

[解説]

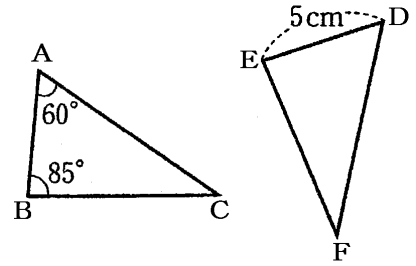
ある図形を移動(平行移動，回転移動，対称移動)したとき，他の図形と完全に重なり合うとき，この 2 つの図形は合同であるという。このとき，重なり合う頂点，辺，角をそれぞれ合同な図形の対応する頂点，対応する辺，対応する角という。

合同な図形では，対応する線分の長さは等しく，対応する角の大きさも等しい。

[問題](2 学期期末)

右の図で $\triangle ABC \equiv \triangle DEF$ とする。

- (1) AB と対応する辺はどれか。
 (2) $\angle D$ の大きさを求めよ。



[解答欄]

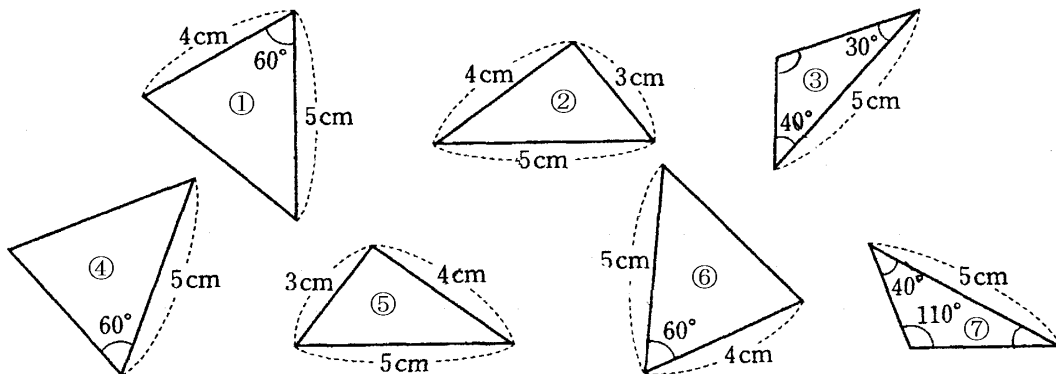
| | |
|-----|-----|
| (1) | (2) |
|-----|-----|

[解答](1) DE (2) 60°

[三角形の合同条件]

[問題](2 学期期末)

次の図の①～⑦のなかから合同な三角形を 3 組選べ。また、そのときに使った合同条件をア～ウから選び、記号で答えよ。



- ア 3 組の辺が、それぞれ等しい。
 イ 2 組の辺とその間の角が、それぞれ等しい。
 ウ 1 組の辺とその両端の角が、それぞれ等しい。

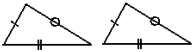
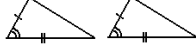
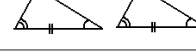
[解答欄]

[ヒント]

| | |
|----------------------|--|
| [三角形の合同条件] | |
| 3組の辺が、それぞれ等しい | |
| 2組の辺とその間の角が、それぞれ等しい | |
| 1組の辺とその両端の角が、それぞれ等しい | |

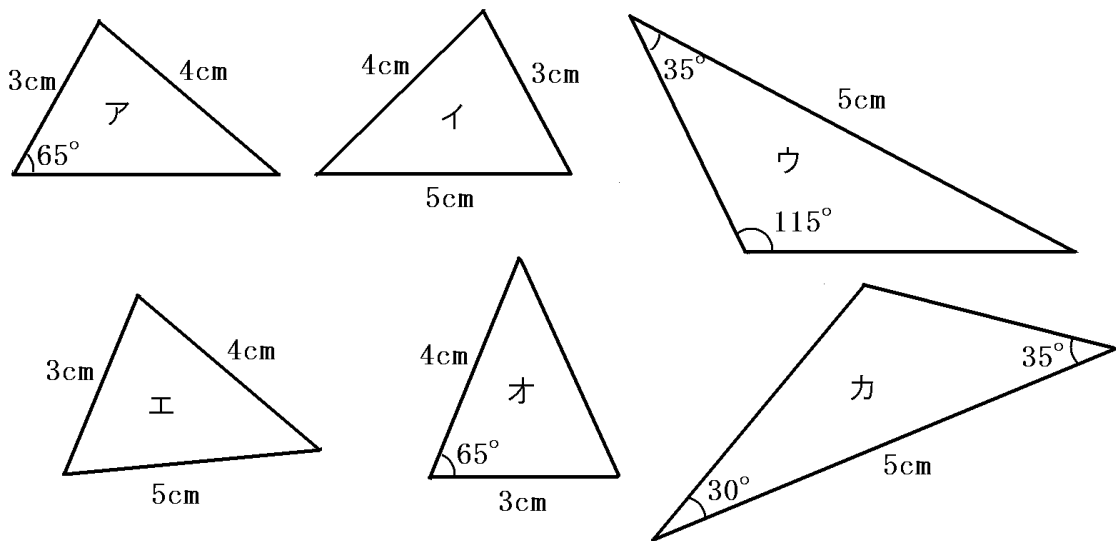
[解答]①と⑥でイ，②と⑤でア，③と⑦でウ

[解説]

| | |
|----------------------|---|
| [三角形の合同条件] | |
| 3組の辺が、それぞれ等しい |  |
| 2組の辺とその間の角が、それぞれ等しい |  |
| 1組の辺とその両端の角が、それぞれ等しい |  |

[問題](2 学期期末)

次の三角形のうち、合同な三角形の組をすべて答えよ。

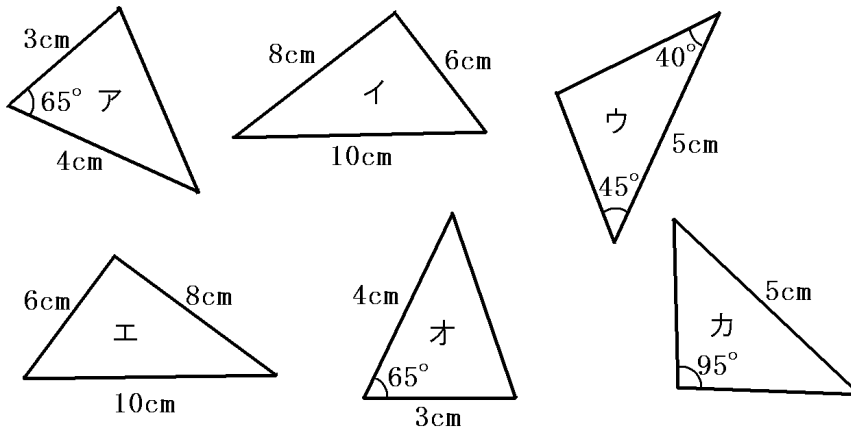


[解答欄]

[解答]イとエ，ウとカ

[問題](2学期期末)

次の三角形のうち、合同な三角形を選び、記号で答えよ。また、そのときの合同条件を書け。

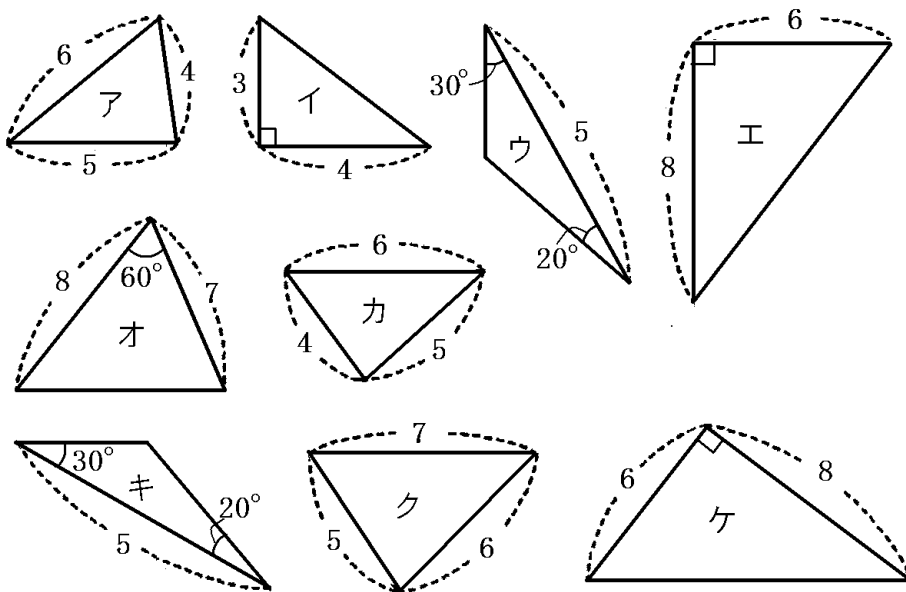


[解答欄]

[解答]アとオ：2組の辺とその間の角が、それぞれ等しい。イとエ：3組の辺が、それぞれ等しい。

[問題](2学期期末)

次の図のア～ケの三角形を、合同な三角形の組に分けよ。また、そのとき使った合同条件を書け。

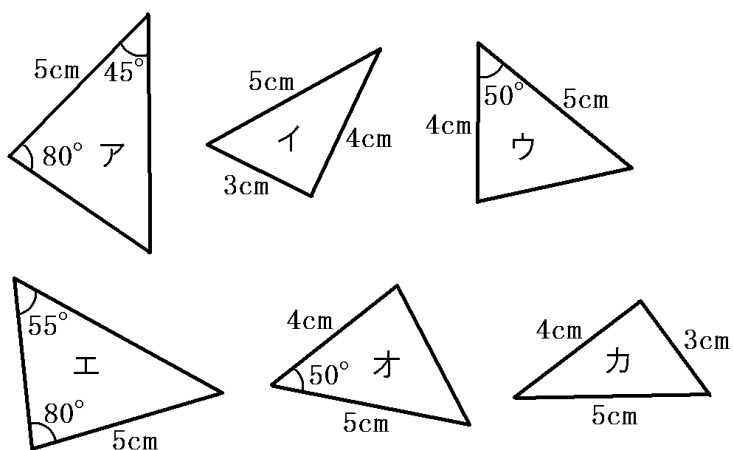


[解答欄]

[解答]アとカ：3組の辺が，それぞれ等しい。ウとキ：1組の辺とその両端の角が，それぞれ等しい。エとケ：2組の辺とその間の角が，それぞれ等しい。

[問題](2学期期末)

次の図の三角形を，合同な三角形の組に分けよ。また，そのとき使った合同条件を書け。

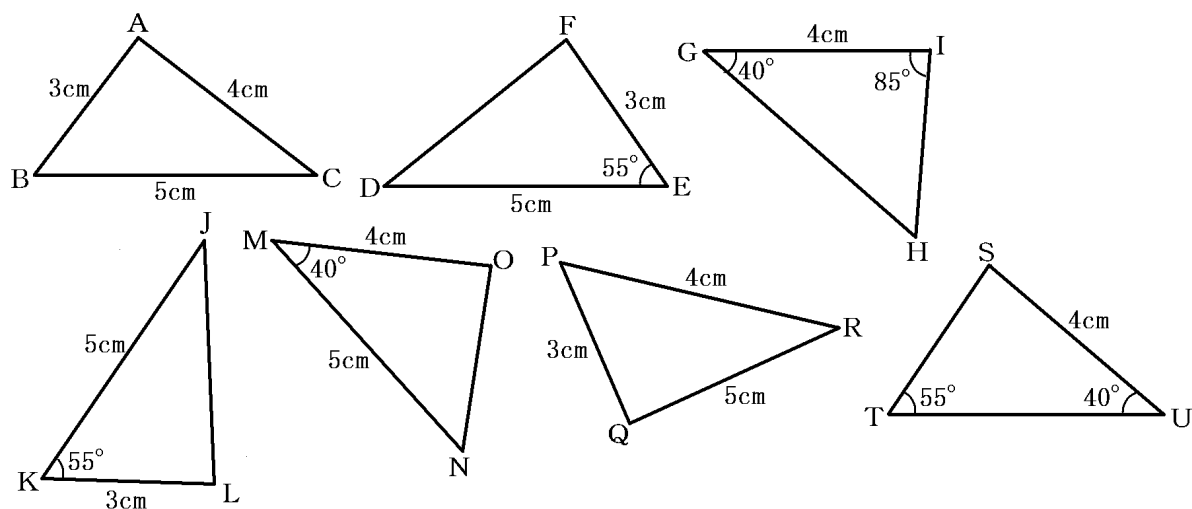


[解答欄]

[解答]アとエ：1組の辺とその両端の角が，それぞれ等しい。イとカ：3組の辺が，それぞれ等しい。ウとオ：2組の辺とその間の角が，それぞれ等しい。

[問題](3 学期)

次の図で合同な三角形はどれか。記号を用いて表せ。また、そのとき使った合同条件を書け。



[解答欄]

[解答] $\triangle ABC \equiv \triangle PQR$: 3 組の辺が、それぞれ等しい。 $\triangle DEF \equiv \triangle JKL$: 2 組の辺とその間の角が、それぞれ等しい。 $\triangle GHI \equiv \triangle STU$: 1 組の辺とその両端の角が、それぞれ等しい。

[問題](3 学期)

次のような 2 つの三角形 $\triangle ABC$ と $\triangle DEF$ は合同であるといえるか。合同といえれば○印を、いえなければ×印をつけよ。

- (1) $AB=DE=3\text{cm}$, $BC=EF=5\text{cm}$, $\angle B=\angle E=50^\circ$
- (2) $BC=EF=5\text{cm}$, $CA=FD=6\text{cm}$, $\angle A=\angle D=45^\circ$
- (3) $CA=FD=5\text{cm}$, $\angle A=\angle D=70^\circ$, $\angle C=\angle F=30^\circ$

[解答欄]

| | | |
|-----|-----|-----|
| (1) | (2) | (3) |
|-----|-----|-----|

[解答](1) ○ (2) × (3) ○

[解説]

- (1) 「2 辺とその間の角がそれぞれ等しい」の合同条件を満たす。
- (3) 「1 辺とその両端の角がそれぞれ等しい」の合同条件を満たす。

【】 仮定と結論，逆，反例

[仮定と結論]

[問題](3 学期)

次のことがらについて，仮定と結論を答えよ。

(1) $\triangle ABC \equiv \triangle DEF$ ならば， $\angle B = \angle E$ である。

(2) $x > 0$ ， $y < 0$ ならば， $xy < 0$ である。

[解答欄]

| | |
|--------|-----|
| (1)仮定： | 結論： |
| (2)仮定： | 結論： |

[ヒント]

「 $\square\square$ ならば $\square\square$ 」の $\square\square$ の部分を変定， $\square\square$ の部分を変結論という。

[解答](1) 仮定： $\triangle ABC \equiv \triangle DEF$ 結論： $\angle B = \angle E$ (2) 仮定： $x > 0$ ， $y < 0$

結論： $xy < 0$

[解説]

「 $\square\square$ ならば $\square\square$ 」の $\square\square$ の部分を変定， $\square\square$ の部分を変結論という。

[問題](3 学期)

次のことがらについて，仮定と結論を記号で表せ。

直線 l と直線 m が平行ならば， $\angle a$ と $\angle b$ の大きさは等しい。

[解答欄]

| | |
|-----|-----|
| 仮定： | 結論： |
|-----|-----|

[解答] 仮定： $l \parallel m$ 結論： $\angle a = \angle b$

[逆]

[問題](3 学期)

次のことがらの逆を書け。また，それが正しいときは○，正しいとはいえないときは×を書け。

x が 6 の倍数ならば， x は偶数である。

[解答欄]

| |
|--|
| |
|--|

[ヒント]

「 $\square\square$ ならば $\square\square$ 」の逆は「 $\square\square$ ならば $\square\square$ 」，仮定と結論を入れればよい。

[解答] x が偶数ならば, x は6の倍数である。×

[解説]

「○○ならば□□」の逆は「□□ならば○○」, 仮定と結論を入れればよい。

もとの「○○ならば□□」が正しくても, その逆「□□ならば○○」が正しいとはかぎらない。「 x が6の倍数ならば, x は偶数である。」の逆は「 x が偶数ならば, x は6の倍数である。」であるが, 例えば $x=4$ のときは成り立たない。

[問題](2学期期末)

次のことがらの逆を書き, 正しい場合には○, 正しくない場合には×をつけよ。

- (1) a が6の倍数ならば, 3の倍数である。
- (2) 2つの三角形が合同ならば, 面積は等しい。

[解答欄]

| |
|-----|
| (1) |
| (2) |

[解答](1) a が3の倍数ならば, 6の倍数である。×

(2) 2つの三角形の面積が等しいならば, 合同である。×

[解説]

(1) 逆は「 a が3の倍数ならば, 6の倍数である。」だが, 例えば $a=9$ の場合, 3の倍数ではあるが6の倍数にはならないので, 逆は成り立たない。1つでも成り立たない場合があれば×。

(2) 逆は「2つの三角形の面積が等しいならば, 合同である。」だが, 面積が等しくても合同とは限らないので×。

[反例]

[問題](2学期期末改)

次のことがらの逆を書け。また, それ(逆)が正しい場合は○をつけよ。正しくない場合は×をつけて反例を1つあげよ。

- (1) $x=3$, $y=2$ ならば, $x+y=5$ である。
- (2) 正三角形の3つの内角は等しい。

[解答欄]

| |
|-----|
| (1) |
| (2) |

[ヒント]

あることがらが成り立たない例を反例という。反例が1つでもあれば正しくないといえる。

[解答](1) $x+y=5$ ならば、 $x=3$, $y=2$ である。×, $x=1$, $y=4$ の場合成り立たない。

(2) 3つの内角が等しい三角形は正三角形である。○

[解説]

あることがらが成り立たない例を反例という。反例が1つでもあれば正しくないといえる。

(1) 逆は「 $x+y=5$ ならば、 $x=3$, $y=2$ である。」だが、例えば $x=1$, $y=4$ の場合、 $x+y=5$ は成り立つが、 $x=3$, $y=2$ ではないので×。

(2) 逆は「3つの内角が等しい三角形は正三角形である。」 3つの内角が等しい三角形は必ず正三角形になるので○。

[問題](3 学期改)

次のそれぞれの下線部分の逆を書け。また、正しい場合は○, 正しくない場合は×を書き、反例を1つあげよ。

(1) $\triangle ABC$ で、 $\angle A=90^\circ$ ならば $\angle B+\angle C=90^\circ$ である。

(2) $\triangle ABC$ で、 $AB=AC$ ならば $\angle B=\angle C$ である。

(3) $a>0$, $b>0$ ならば $ab>0$ である。

[解答欄]

| |
|-----|
| (1) |
| (2) |
| (3) |

[解答](1) $\triangle ABC$ で、 $\angle B+\angle C=90^\circ$ ならば $\angle A=90^\circ$ である。 ○

(2) $\triangle ABC$ で、 $\angle B=\angle C$ ならば $AB=AC$ である。 ○

(3) $ab>0$ ならば $a>0$, $b>0$ である。 ×, $a<0$, $b<0$ の場合成り立たない。

[解説]

(1) $\angle B+\angle C=90^\circ$ なら $\angle A=180^\circ -(\angle B+\angle C)=180^\circ -90^\circ =90^\circ$ なので○。

(2) $\angle B=\angle C$ なら $AB=AC$ の二等辺三角形になるので○。

(3) $a<0$, $b<0$ の場合には成り立たないので×。

[証明, 定理, 定義]

[問題](後期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 基本性質などを根拠にし, すじ道をたて仮定から結論を導くことを何とというか。漢字 2 字で書け。
- (2) 図形の性質などで「証明されたことがらのうち大切なもの」を何とというか。漢字 2 字で書け。
- (3) 「言葉の意味をはっきりとのべたもの」を何とというか。漢字 2 字で書け。

[解答欄]

| | | |
|-----|-----|-----|
| (1) | (2) | (3) |
|-----|-----|-----|

[解答](1) 証明 (2) 定理 (3) 定義

[問題](3 学期)

次の図形の定義を書け。

- (1) 二等辺三角形
- (2) 正三角形
- (3) 平行四辺形

[解答欄]

| | |
|-----|-----|
| (1) | (2) |
| (3) | |

[解答](1) 2 つの辺が等しい三角形 (2) 3 つの辺が等しい三角形 (3) 2 組の向かい合う辺がそれぞれ平行な四角形

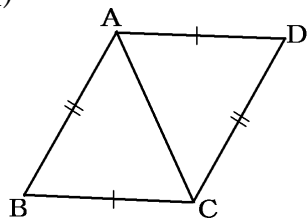
【】 三角形の合同の証明

【】 合同条件の利用

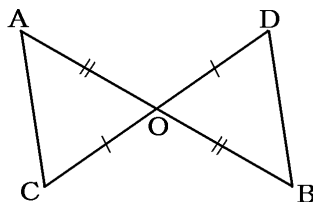
[問題](2 学期期末)

次の図で、合同な図形を見つけ、記号 \triangle と \equiv を使って表せ。また、そのとき使った三角形の合同条件を書け。(同じ印は等しい辺・等しい角を表している)

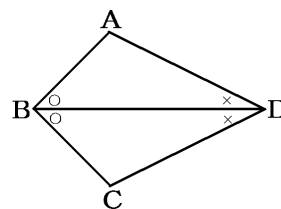
(1)



(2)



(3)



[解答欄]

(1)

(2)

(3)

[ヒント]

| | |
|----------------------|--|
| [三角形の合同条件] | |
| 3組の辺が、それぞれ等しい | |
| 2組の辺とその間の角が、それぞれ等しい | |
| 1組の辺とその両端の角が、それぞれ等しい | |

[解答](1) $\triangle ABC \equiv \triangle CDA$, 3組の辺が、それぞれ等しい。

(2) $\triangle AOC \equiv \triangle BOD$, 2組の辺とその間の角が、それぞれ等しい。

(3) $\triangle ABD \equiv \triangle CBD$, 1組の辺とその両端の角が、それぞれ等しい。

[解説]

(1) $\triangle ABC$ と $\triangle CDA$ において、 AC は共通。

$AB=CD$, $BC=DA$ なので3組の辺が、それぞれ等しく、 $\triangle ABC \equiv \triangle CDA$ 。

(2) $\triangle AOC$ と $\triangle BOD$ において、対頂角は等しいので $\angle AOC = \angle BOD$, $AO=BO$, $CO=DO$ なので2組の辺とその間の角が、それぞれ等しく、 $\triangle AOC \equiv \triangle BOD$ 。

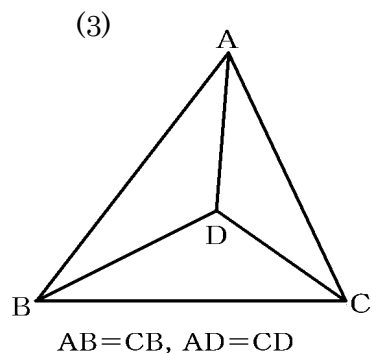
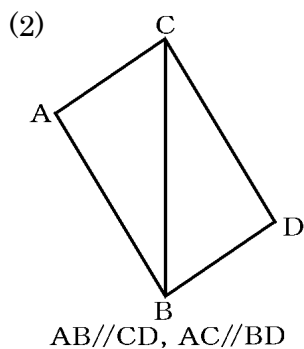
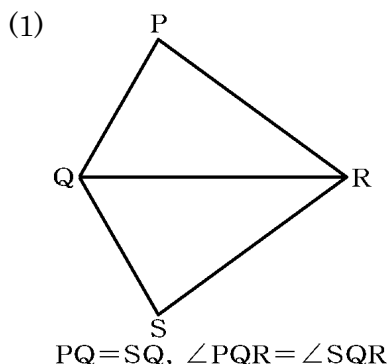
(3) $\triangle ABD$ と $\triangle CBD$ において、 BD は共通。

$\angle ABD = \angle CBD$, $\angle ADB = \angle CDB$ なので、1組の辺とその両端の角が、それぞれ等しく、 $\triangle ABD \equiv \triangle CBD$ 。

| |
|----------------------|
| [三角形の合同条件] |
| 3組の辺が、それぞれ等しい |
| |
| 2組の辺とその間の角が、それぞれ等しい |
| |
| 1組の辺とその両端の角が、それぞれ等しい |
| |

[問題](3学期)

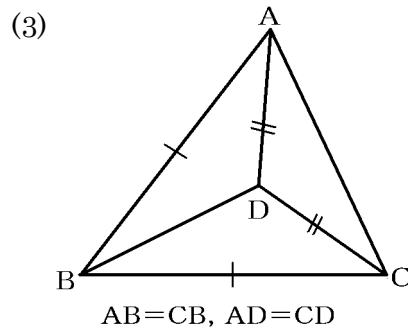
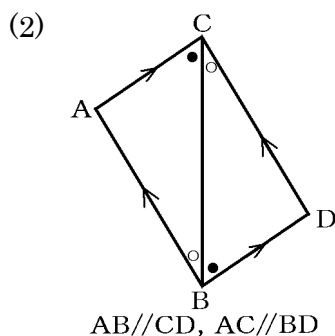
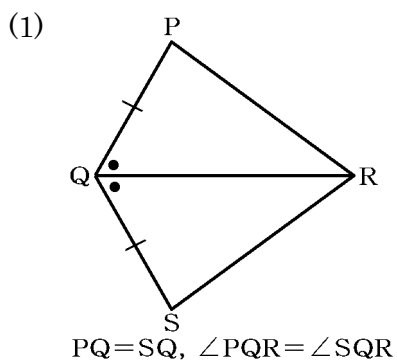
次の各図で、①合同な三角形を、記号 \equiv を使って表せ。また、②このときに使った合同条件を書け。



[解答欄]

| | |
|------|---|
| (1)① | ② |
| (2)① | ② |
| (3)① | ② |

[ヒント]



[解答](1)① $\triangle PQR \equiv \triangle SQR$ ② 2組の辺とその間の角が、それぞれ等しい。

(2)① $\triangle ABC \equiv \triangle DCB$ ② 1組の辺とその両端の角が、それぞれ等しい。

(3)① $\triangle ABD \equiv \triangle CBD$ ② 3組の辺が、それぞれ等しい。

[解説]

(1) $\triangle PQR$ と $\triangle SQR$ において、

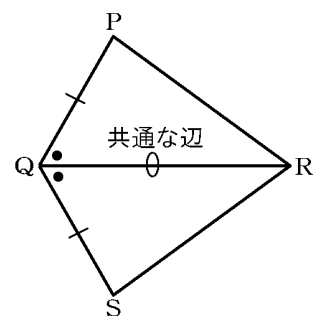
QR は共通

$PQ = SQ$

$\angle PQR = \angle SQR$ なので

2組の辺とその間の角が、それぞれ等しく、

$\triangle PQR \equiv \triangle SQR$ 。



(2) $\triangle ABC$ と $\triangle DCB$ において、

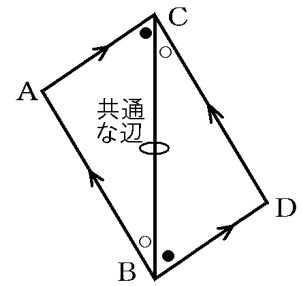
BC は共通。

AB // CD なので $\angle ABC = \angle DCB$ (錯角は等しい)、

AC // BD なので、 $\angle ACB = \angle DBC$ (錯角は等しい)

よって 1 組の辺とその両端の角が、それぞれ等しく、

$\triangle ABC \equiv \triangle DCB$ 。



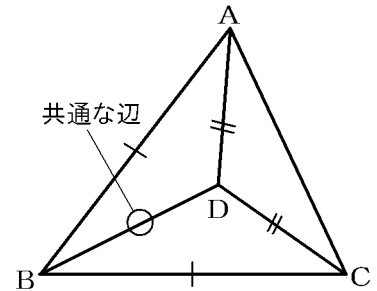
(3) $\triangle ABD$ と $\triangle CBD$ において、

BD は共通。

AB = CB, AD = CD なので、

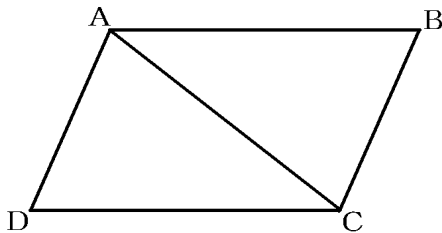
3 組の辺が、それぞれ等しく、

$\triangle ABD \equiv \triangle CBD$ 。



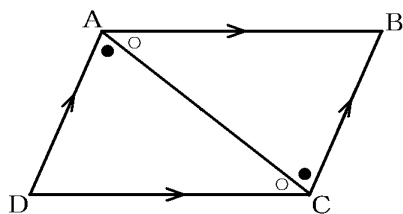
[問題](2 学期期末)

次の図で、合同な三角形を 1 組見つけ、記号を使って表しその合同条件を書け。ただし四角形は平行四辺形である。



[解答欄]

[ヒント]



[解答] $\triangle ACB \equiv \triangle CAD$, 1 組の辺とその両端の角が、それぞれ等しい。

【解説】

$\triangle ACB$ と $\triangle CAD$ で、

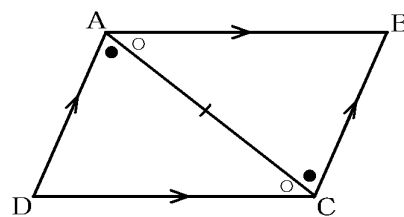
AC は共通・・・①

仮定より $AD \parallel BC$ なので、 $\angle ACB = \angle CAD$ ・・・②

仮定より $AB \parallel DC$ なので、 $\angle BAC = \angle DCA$ ・・・③

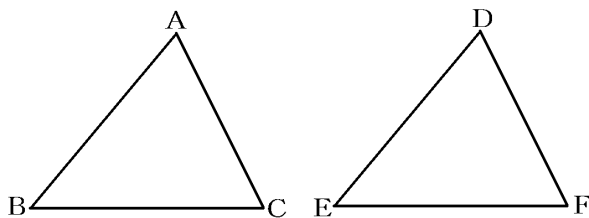
①、②、③から、1組の辺とその両端の角が、それぞれ等しいので、

$\triangle ACB \equiv \triangle CAD$



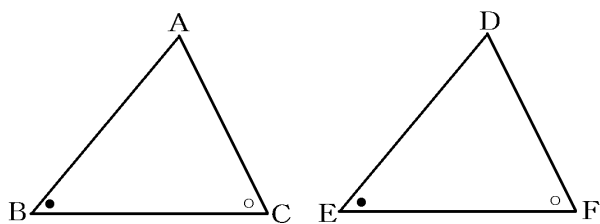
【問題】(2学期期末)

次の図で、 $\triangle ABC \equiv \triangle DEF$ となるためには、 $\angle B = \angle E$ 、 $\angle C = \angle F$ のほかにどんなことがいえればよいか。



【解答欄】

【ヒント】



【解答】 $BC = EF$

【解説】

$\angle B = \angle E$ 、 $\angle C = \angle F$ のほかに $BC = EF$ がいえれば、

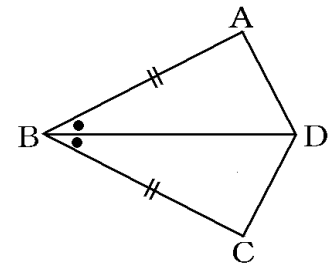
1組の辺とその両端の角が、それぞれ等しいので、

$\triangle ABC \equiv \triangle DEF$ が成り立つ。

【】 共通な辺に注目

[問題](2 学期期末)

右図の四角形 ABCD で、 $AB=CB$ 、 $\angle ABD=\angle CBD$ である。
このとき、 $AD=CD$ になることを次のように証明した。ア～オ
に当てはまる言葉や記号を書き入れよ。



(証明)

$\triangle ABD$ と(ア)で、

仮定より、

(イ) = CB …①

$\angle ABD =$ (ウ) …②

(エ) は共通 …③

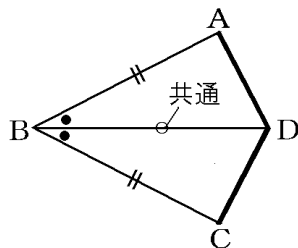
①, ②, ③より、(オ) ので、

$\triangle ABD \equiv$ (ア)

[解答欄]

| | | |
|---|---|---|
| ア | イ | ウ |
| エ | オ | |

[ヒント]

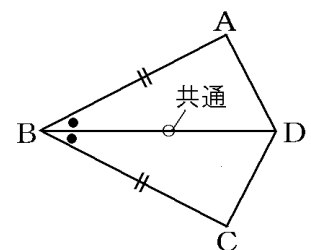


[解答]ア $\triangle CBD$ イ AB ウ $\angle CBD$ エ BD

オ 2 組の辺とその間の角がそれぞれ等しい

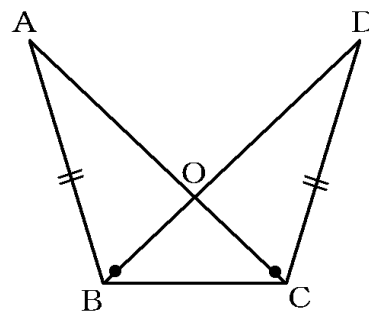
[解説]

まず、右図のように、仮定($AB=CB$, $\angle ABD=\angle CBD$)を図に記入し、($AD=CD$)の 2 辺を含む 1 組の三角形を見つける($\triangle ABD$ と $\triangle CBD$)。BD は 2 つの三角形に共通しているので印をつける。図から「2 組の辺とその間の角がそれぞれ等しい」の合同条件が使えることがわかる。



[問題](2学期期末)

右の図で、 $AB=DC$ 、 $\angle ABC=\angle DCB$ ならば、
 $\angle BAC=\angle CDB$ であることを証明したい。次の各問いに
 答えよ。



- (1) 仮定と結論を書け。
- (2) (1)の結論を導くために、どの2つの三角形の合同をい
 えばよいか答えよ。
- (3) 次のア～ケにあてはまるものを入れよ。

(証明)

\triangle (ア)と \triangle (イ)で、

仮定より、

$$AB=(ウ) \cdots \textcircled{1}$$

$$\angle ABC=(エ) \cdots \textcircled{2}$$

(オ)は共通 $\cdots \textcircled{3}$

①, ②, ③より、(カ)ので、

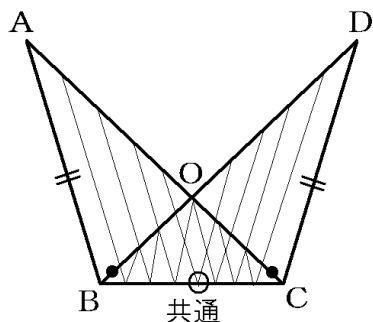
$$\triangle(キ) \equiv \triangle DCB$$

合同な図形では、対応する角の大きさは等しいので、(ク)=(ケ)である。

[解答欄]

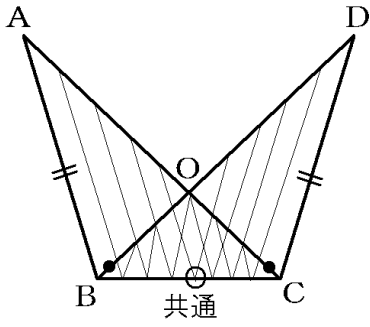
| | | |
|----------|------|------|
| (1) 仮定 : | | 結論 : |
| (2) | (3)ア | イ |
| ウ | エ | オ |
| カ | | キ |
| ク | ケ | |

[ヒント]



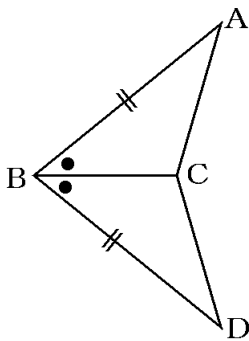
[解答](1) 仮定 : $AB=DC$ 、 $\angle ABC=\angle DCB$ 結論 : $\angle BAC=\angle CDB$ (2) $\triangle ABC$ と $\triangle DCB$
 (3)ア ABC イ DCB ウ DC エ $\angle DCB$ オ BC カ 2組の辺とその間の角が、それぞれ
 等しい キ ABC ク $\angle BAC$ ケ $\angle CDB$

[解説]



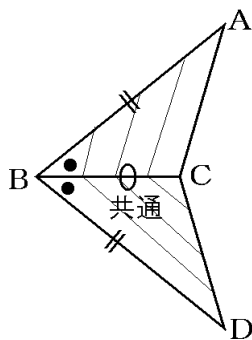
[問題](3学期)

次の図において、 $AB=DB$ 、 $\angle ABC=\angle DBC$ ならば、 $\angle A=\angle D$ であることを証明せよ。



[解答欄]

[ヒント]



[解答]

$\triangle ABC$ と $\triangle DBC$ で、

仮定より、

$$AB = DB \cdots \textcircled{1}$$

$$\angle ABC = \angle DBC \cdots \textcircled{2}$$

BC は共通 $\cdots \textcircled{3}$

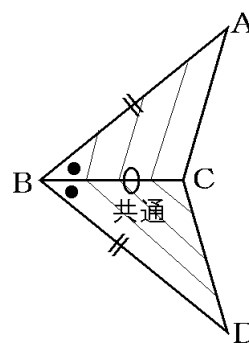
①, ②, ③から、2組の辺とその間の角が、それぞれ等しいので、

$$\triangle ABC \equiv \triangle DBC$$

合同な図形では、対応する角の大きさは等しいので、

$$\angle A = \angle D$$

*解答に図をつける必要はないが、理解しやすいよう掲載している(以下、同様)。



[問題](3学期)

次の図で、 $AB = CB$, $AD = CD$ である。このとき、 $\angle ADB = \angle CDB$ であることを次のように証明した。ア～オに当てはまる言葉や記号を書き入れよ。

(証明)

$\triangle ABD$ と $\triangle CBD$ で、

仮定より、

$$AB = (\text{ア}) \cdots \textcircled{1}$$

$$AD = (\text{イ}) \cdots \textcircled{2}$$

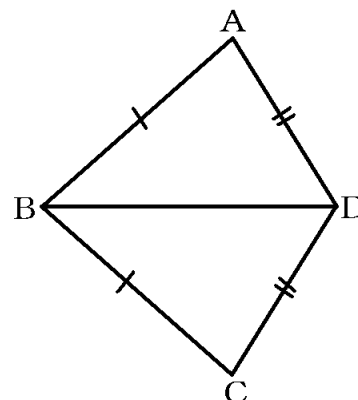
BD は(ウ) $\cdots \textcircled{3}$

①, ②, ③から、(エ) ので、

$$\triangle ABD \equiv \triangle CBD$$

合同な図形では、対応する角の大きさは等しいので、

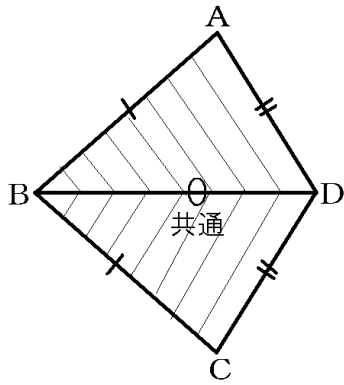
$$\angle ADB = \angle (\text{オ})$$



[解答欄]

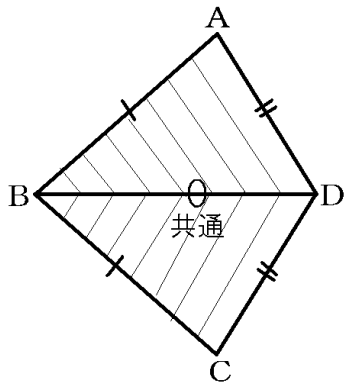
| | | |
|---|---|---|
| ア | イ | ウ |
| エ | | オ |

[ヒント]



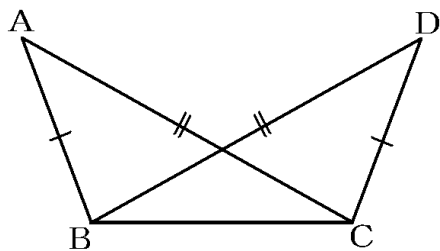
[解答]ア CB イ CD ウ 共通 エ 3組の辺が, それぞれ等しい オ CDB

[解説]

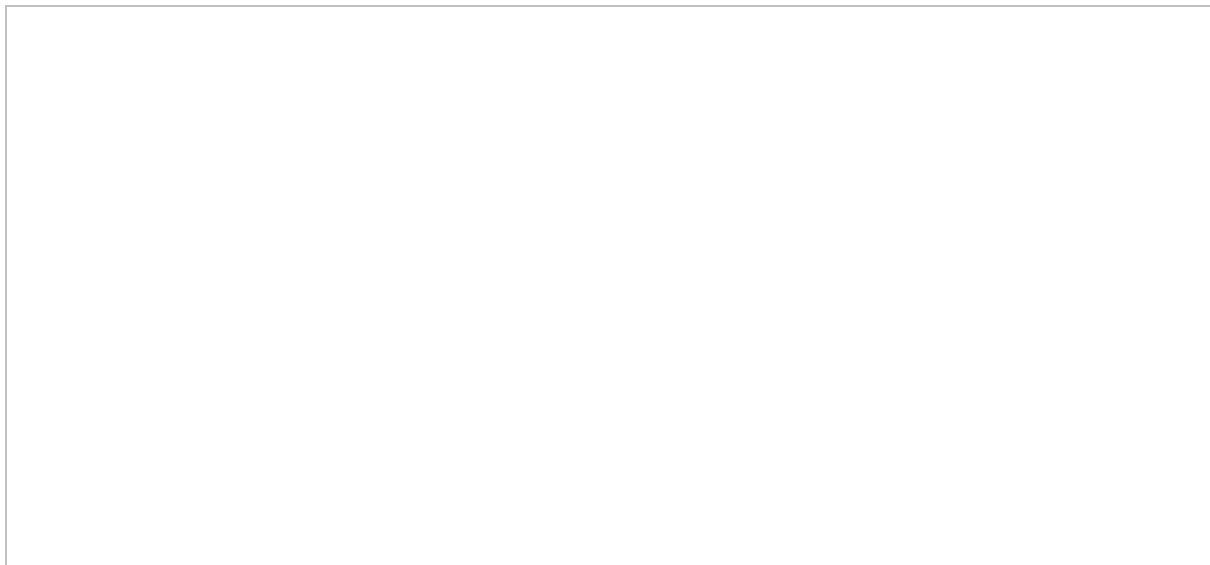


[問題](後期中間)

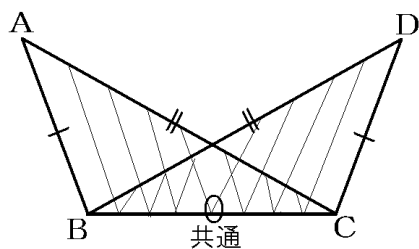
次の図で, $AB=DC$, $AC=DB$ のとき, $\angle BAC=\angle CDB$ であることを証明せよ。



[解答欄]



[ヒント]



[解答]

$\triangle ABC$ と $\triangle DCB$ で、

仮定より、

$$AB=DC \cdots \textcircled{1}$$

$$AC=DB \cdots \textcircled{2}$$

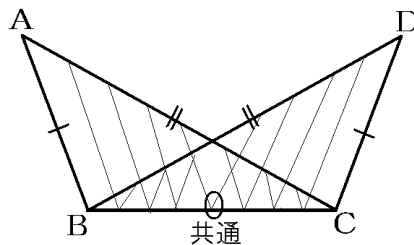
BC は共通 $\cdots \textcircled{3}$

①, ②, ③から, 3組の辺が, それぞれ等しいので、

$$\triangle ABC \cong \triangle DCB$$

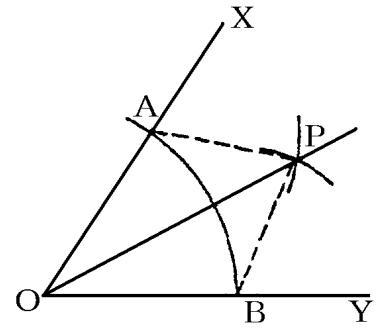
合同な図形では, 対応する角の大きさは等しいので、

$$\angle BAC = \angle CDB$$



[問題](2学期期末)

右の図は、 $\angle XOY$ の二等分線の作図の仕方を示している。
 このとき、 OP が $\angle XOY$ の二等分線になることを証明したい。
 次の各問いに答えよ。

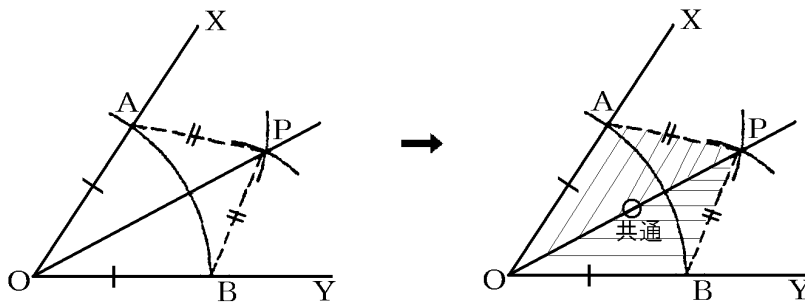


- (1) 仮定を 2 つ書け。
- (2) 結論を、等式を使って表せ。
- (3) 証明せよ。

[解答欄]

| | |
|-----|-----|
| (1) | (2) |
| (3) | |

[ヒント]



[解答](1) $OA=OB$, $AP=BP$ (2) $\angle XOP=\angle YOP$

(3) $\triangle AOP$ と $\triangle BOP$ で,

仮定より,

$$OA=OB \cdots \textcircled{1}$$

$$AP=BP \cdots \textcircled{2}$$

OP は共通 $\cdots \textcircled{3}$

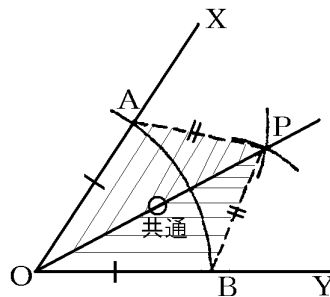
①, ②, ③から, 3組の辺が, それぞれ等しいので,

$$\triangle AOP \equiv \triangle BOP$$

合同な図形では, 対応する角の大きさは等しいので,

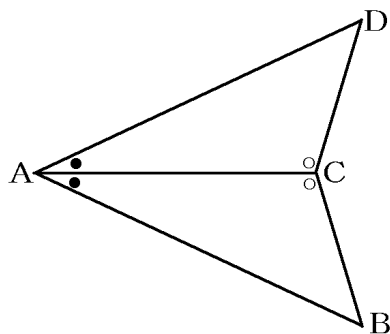
$$\angle AOP = \angle BOP$$

したがって, $\angle XOP = \angle YOP$



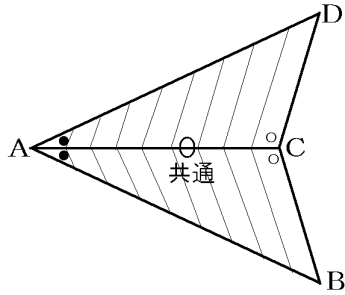
[問題](後期期末)

次の図で, $\angle DAC = \angle BAC$, $\angle ACD = \angle ACB$ であるとき, $DC=BC$ を証明せよ。



[解答欄]

[ヒント]



[解答]

$\triangle ACD$ と $\triangle ACB$ で、

仮定より、

$$\angle DAC = \angle BAC \cdots \text{①}$$

$$\angle ACD = \angle ACB \cdots \text{②}$$

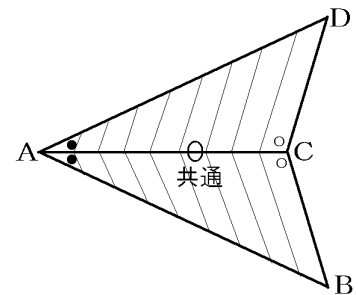
AC は共通 \cdots ③

①, ②, ③から, 1組の辺とその両端の角が, それぞれ等しいので、

$$\triangle ACD \equiv \triangle ACB$$

合同な図形では, 対応する辺の長さは等しいので、

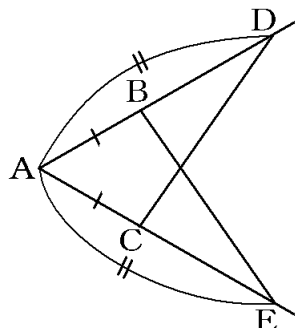
$$DC = BC$$



【】 共通な角に注目

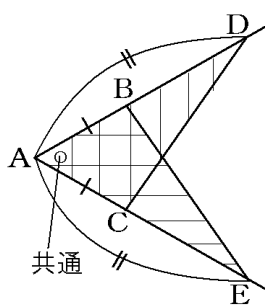
[問題](2 学期期末)

次の図で、 $\angle A$ をつくる 2 辺の上に、 $AB=AC$ 、 $AD=AE$ となるような点 B 、 C 、 D 、 E をとったとき、 $\triangle ABE \equiv \triangle ACD$ となることを証明せよ。



[解答欄]

[ヒント]



[解答]

$\triangle ABE$ と $\triangle ACD$ で、

仮定より、

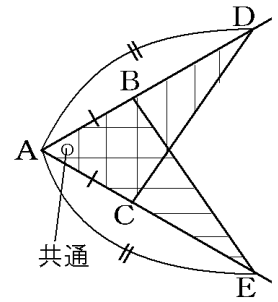
$$AB=AC \cdots \textcircled{1}$$

$$AE=AD \cdots \textcircled{2}$$

$\angle A$ は共通 $\cdots \textcircled{3}$

①, ②, ③から、2組の辺とその間の角が、それぞれ等しいので、

$$\triangle ABE \equiv \triangle ACD$$



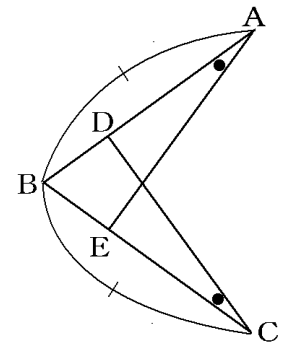
[問題](2学期期末)

右の図で、 $AB=CB$, $\angle BAE = \angle BCD$ ならば、

$BE=BD$ である。次の各問いに答えよ。

(1) このことがらを証明するには、どの2つの三角形の合同を言えばよいか。

(2) $BE=BD$ を証明せよ。

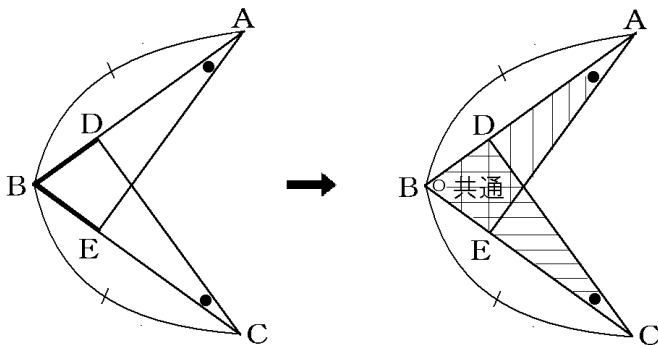


[解答欄]

(1)

(2)

[ヒント]



[解答](1) $\triangle ABE$ と $\triangle CBD$

(2) $\triangle ABE$ と $\triangle CBD$ で,

仮定より,

$$AB=CB \cdots \textcircled{1}$$

$$\angle BAE = \angle BCD \cdots \textcircled{2}$$

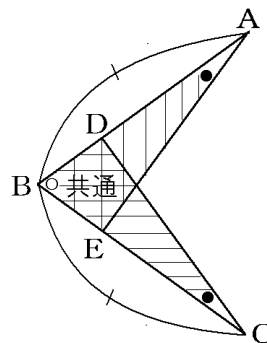
$\angle B$ は共通 $\cdots \textcircled{3}$

①, ②, ③から, 1組の辺とその両端の角が, それぞれ等しいので,

$$\triangle ABE \equiv \triangle CBD$$

合同な図形では, 対応する辺の長さは等しいので,

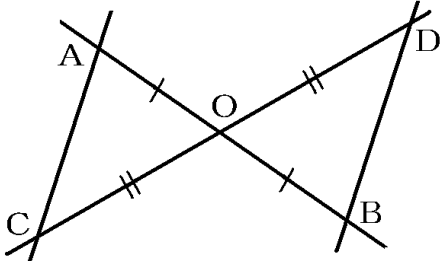
$$BE=BD$$



【】 対頂角に注目

[問題](2学期期末)

次の図のように、点 O で交わる 2 直線 AB, CD がある。OA=OB, OC=OD ならば、 $\triangle OAC \equiv \triangle OBD$ であることを次のように証明した。ア～エをうめて証明を完成せよ。



(証明)

$\triangle OAC$ と $\triangle OBD$ で、

仮定より、

OA=OB ……①

OC=(ア) ……②

対頂角は等しいので、

$\angle AOC=(イ)$ ……③

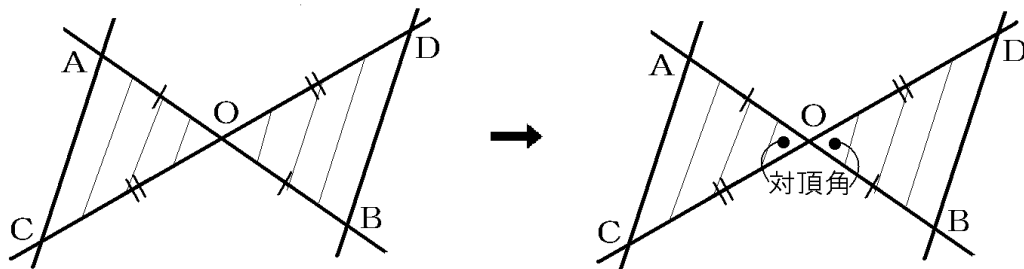
①, ②, ③から、(ウ)が、それぞれ等しいので、

$\triangle OAC \equiv (エ)$

[解答欄]

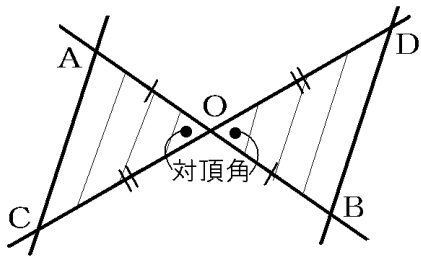
| | | |
|---|---|---|
| ア | イ | ウ |
| エ | | |

[ヒント]



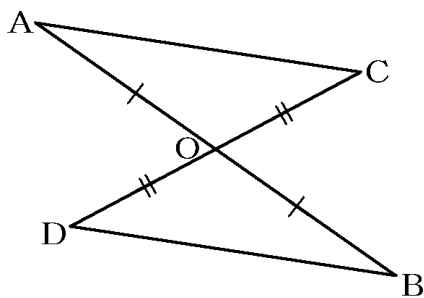
[解答]ア OD イ $\angle BOD$ ウ 2組の辺とその間の角 エ $\triangle OBD$

[解説]

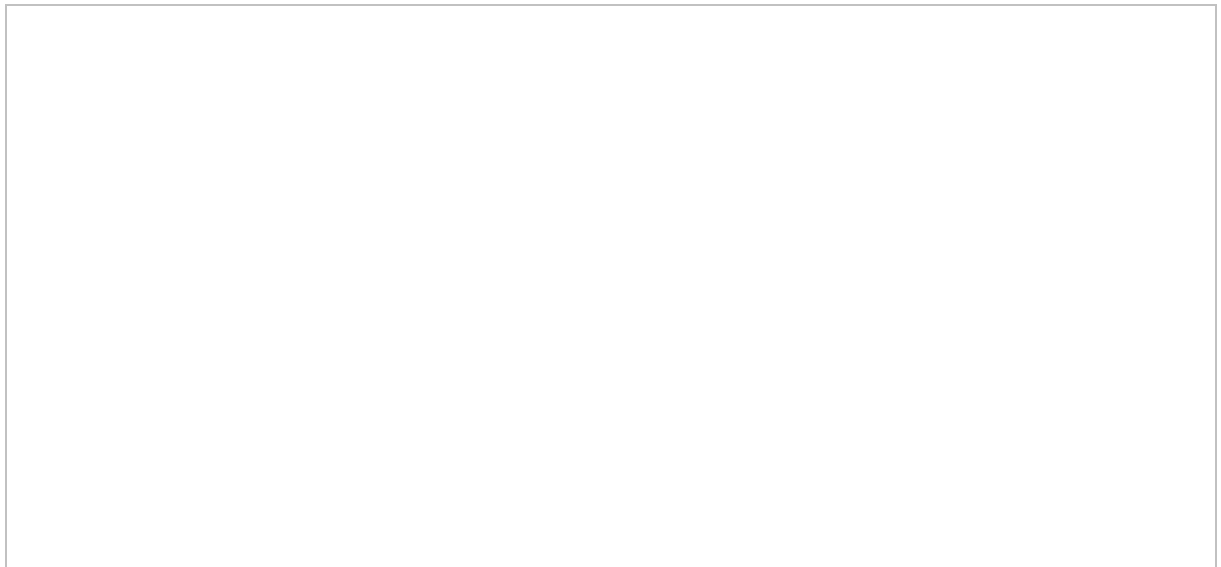


[問題](後期中間)

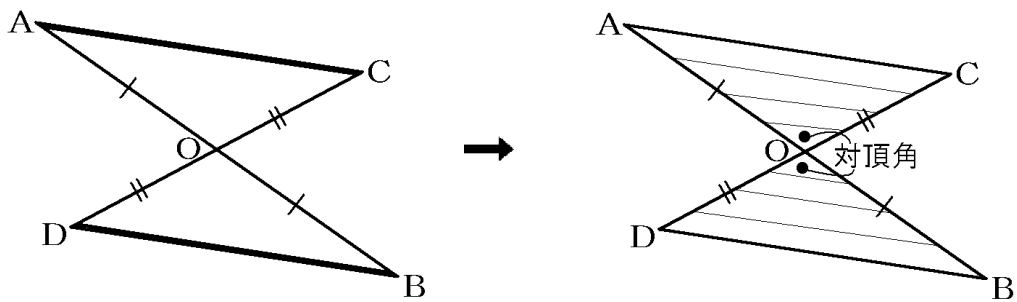
次の図において、 $OA=OB$ 、 $OC=OD$ ならば $AC=BD$ であることを証明せよ。



[解答欄]



[ヒント]



[解答]

$\triangle AOC$ と $\triangle BOD$ で、

仮定より、

$$OA=OB \cdots \textcircled{1}$$

$$OC=OD \cdots \textcircled{2}$$

対頂角は等しいので、

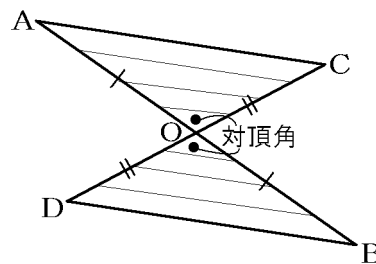
$$\angle AOC = \angle BOD \cdots \textcircled{3}$$

①, ②, ③から、2組の辺とその間の角が、それぞれ等しいので、

$$\triangle AOC \equiv \triangle BOD$$

合同な図形では、対応する辺の長さは等しいので、

$$AC=BD$$

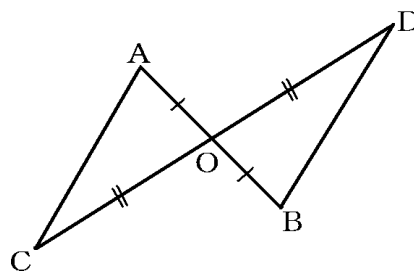


[問題](2学期期末)

右の図で、線分 AB と CD が点 O で交わり、

$OA=OB$, $OC=OD$ ならば $AC \parallel DB$ である。

仮定と結論をいえ。また、このことを証明せよ。



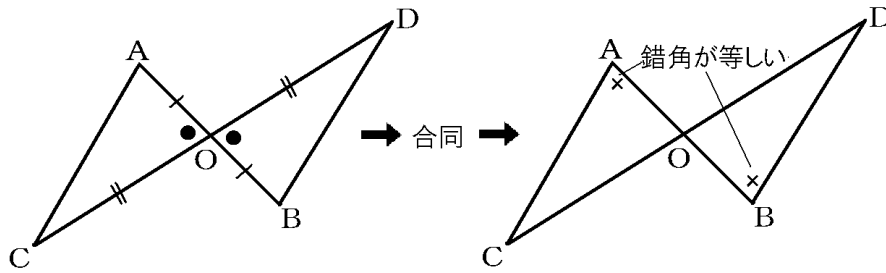
[解答欄]

(仮定)

(結論)

(証明)

[ヒント]



[解答]

(仮定) $OA=OB$, $OC=OD$

(結論) $AC \parallel DB$

(証明)

$\triangle ACO$ と $\triangle BDO$ で,

仮定より,

$$OA=OB \cdots \textcircled{1}$$

$$OC=OD \cdots \textcircled{2}$$

対頂角は等しいので,

$$\angle AOC = \angle BOD \cdots \textcircled{3}$$

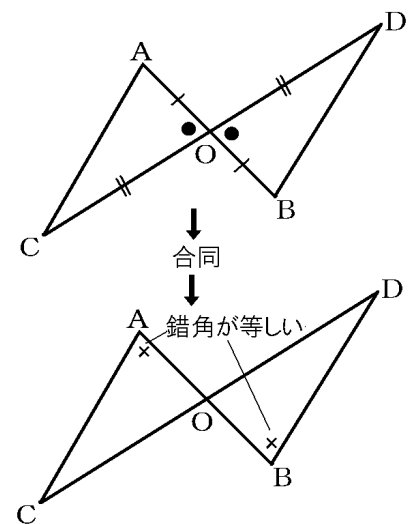
①, ②, ③から, 2組の辺とその間の角が, それぞれ等しいので,

$$\triangle ACO \cong \triangle BDO$$

合同な図形では, 対応する角の大きさは等しいので,

$$\angle OAC = \angle OBD$$

錯角が等しいので, $AC \parallel DB$

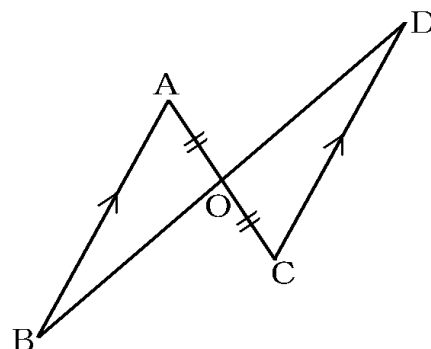


【】 平行線に注目

[問題](2学期期末)

右の図で、 $AO=CO$ 、 $AB \parallel CD$ ならば $AB=CD$ であることを証明したい。次の各問いに答えよ。

- (1) 仮定と結論を書け。
- (2) 次のように証明した。ア～キをうめて証明を完成せよ。



(証明)

$\triangle AOB$ と $\triangle COD$ で、

仮定より、

$AO=(ア) \dots \textcircled{1}$

(イ)から、平行線の錯角は等しいので、

$\angle OAB=(ウ) \dots \textcircled{2}$

(エ)角は等しいので、

$\angle AOB=(オ) \dots \textcircled{3}$

$\textcircled{1}$ 、 $\textcircled{2}$ 、 $\textcircled{3}$ から、(カ)が、それぞれ等しいので、

$\triangle AOB \equiv (キ)$

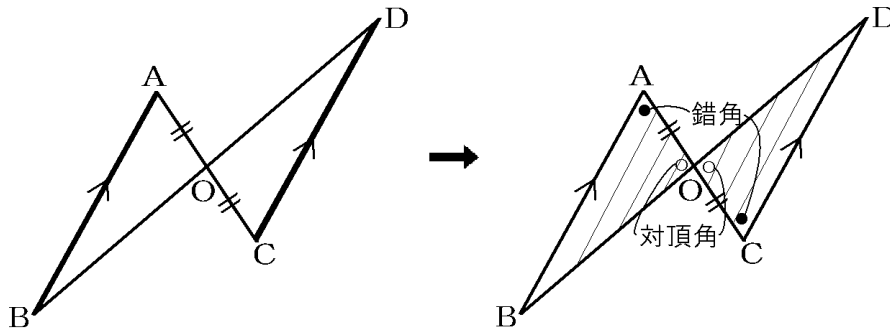
合同な図形では、対応する辺の長さは等しいので、

$AB=CD$

[解答欄]

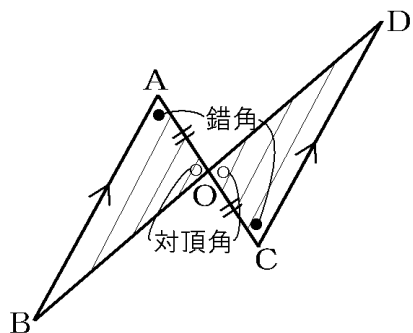
| | | |
|--------|---|-----|
| (1)仮定： | | 結論： |
| (2)ア | イ | ウ |
| エ | オ | |
| カ | | キ |

[ヒント]



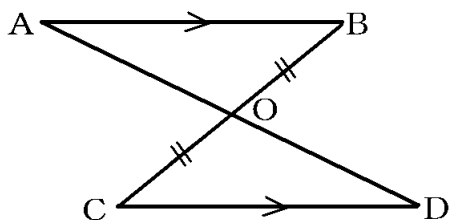
[解答](1)仮定 : $AO=CO, AB \parallel CD$ 結論 : $AB=CD$ (2)ア CO イ $AB \parallel CD$ ウ $\angle OCD$
エ 対頂 オ $\angle COD$ カ 1組の辺とその両端の角 キ $\triangle COD$

[解説]

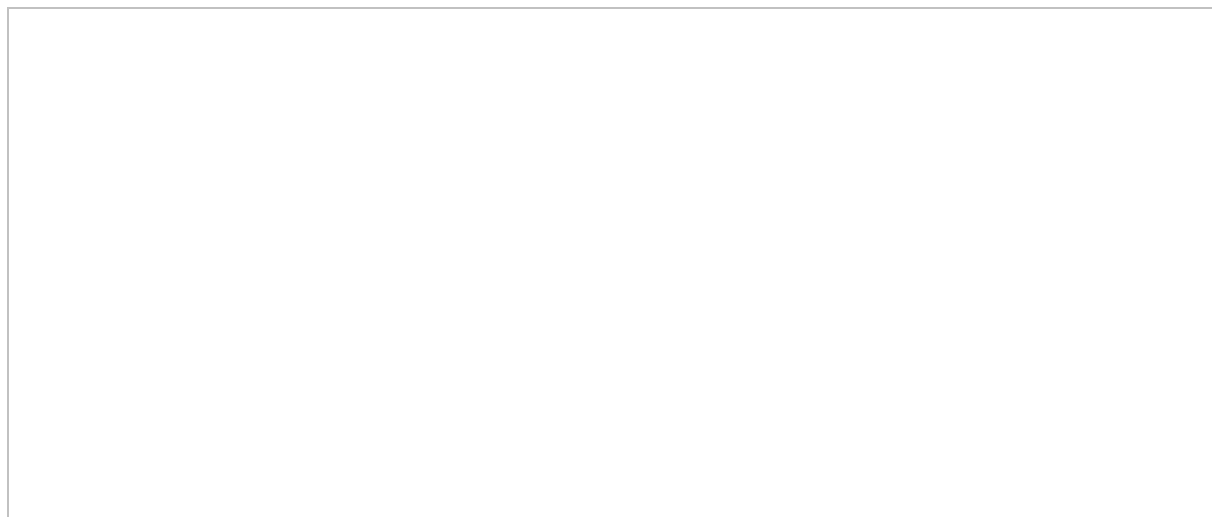


[問題](2 学期期末)

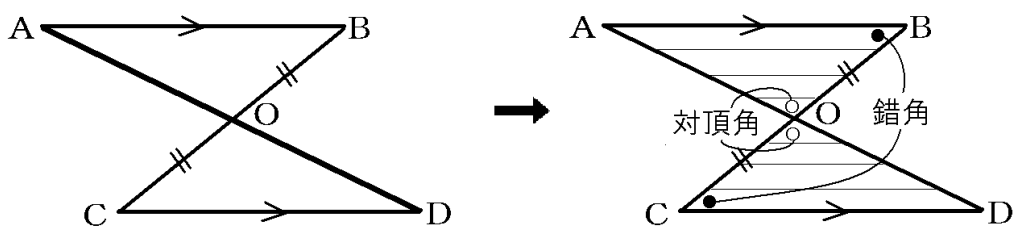
次の図で、 $AB \parallel CD, OB=OC$ ならば、 $OA=OD$ である。これを証明せよ。



[解答欄]



[ヒント]



[解答]

$\triangle ABO$ と $\triangle DCO$ で、

仮定より、

$$OB=OC \cdots \textcircled{1}$$

仮定より $AB \parallel CD$ で、平行線の錯角は等しいので、

$$\angle ABO = \angle DCO \cdots \textcircled{2}$$

対頂角は等しいので、

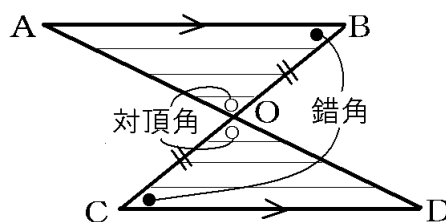
$$\angle AOB = \angle DOC \cdots \textcircled{3}$$

①, ②, ③から、1組の辺とその両端の角が、それぞれ等しいので、

$$\triangle ABO \cong \triangle DCO$$

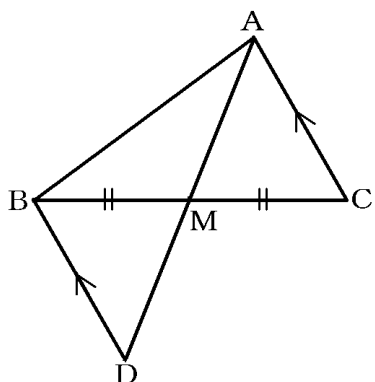
合同な図形では、対応する辺の長さは等しいので、

$$OA=OD$$



[問題](3学期)

次の図で、 $\triangle ABC$ の辺 BC の midpoint を M とする。線分 AM の延長と頂点 B を通り辺 AC に平行な直線との交点を D とすると $CA=BD$ となる。このことを以下のように証明した。ア～オにあてはまるものを記入せよ。



(証明)

$\triangle ACM$ と $\triangle DBM$ で、

仮定より、 M は BC の midpoint なので、

$$(\text{ア}) \cdots \textcircled{1}$$

(イ) 角は等しいので、 $\angle AMC = \angle DMB \cdots \textcircled{2}$

仮定より、 $AC \parallel BD$ で、平行線の(ウ)角は等しいので、

$$(\text{エ}) \cdots \textcircled{3}$$

①, ②, ③から、(オ)が、それぞれ等しいので、

$$\triangle ACM \cong \triangle DBM$$

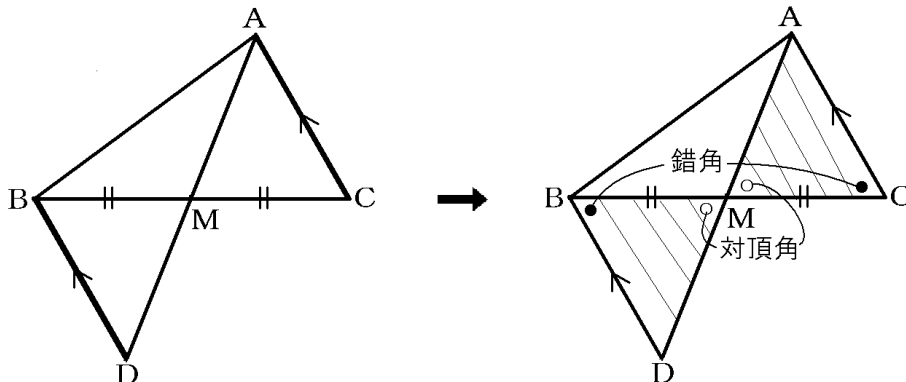
合同な図形では、対応する辺の長さは等しいので、

$$CA=BD$$

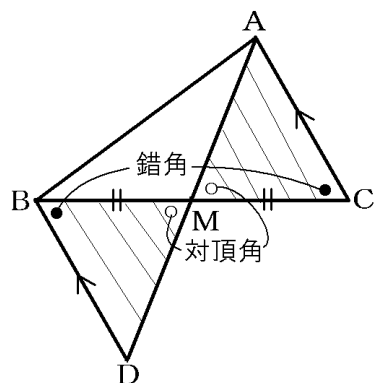
[解答欄]

| | | |
|---|---|---|
| ア | イ | ウ |
| エ | オ | |

[ヒント]

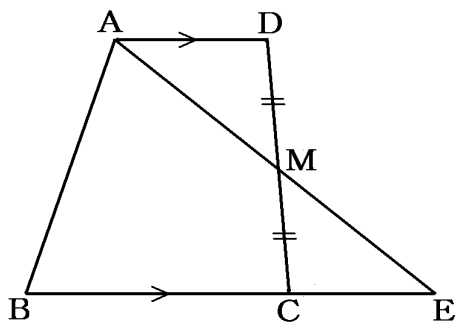


[解答]ア $CM=BM$ イ 対頂 ウ 錯 エ $\angle ACM=\angle DBM$ オ 1組の辺とその両端の角
[解説]

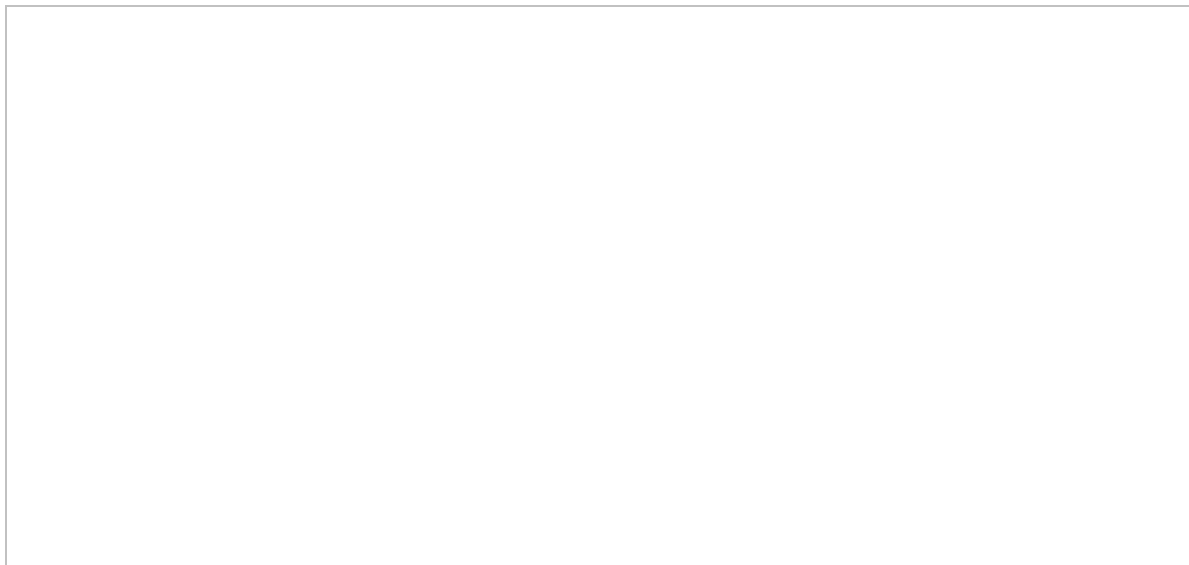


[問題](2学期期末)

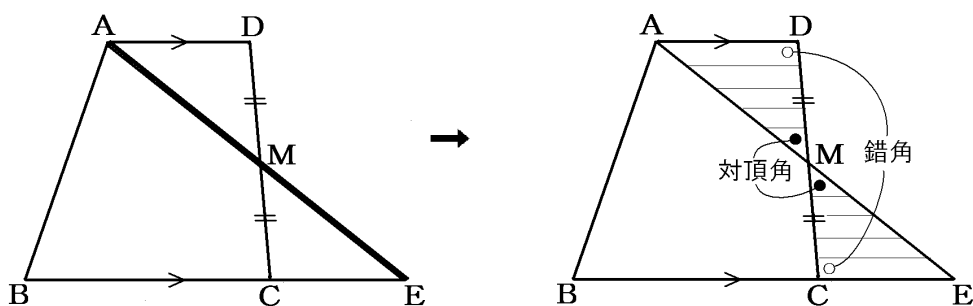
次の図のように、 $AD \parallel BC$ である台形 $ABCD$ の辺 CD の中点を M とし、 AM の延長と辺 BC の延長との交点を E とするとき、 $AM=EM$ となることを証明せよ。



[解答欄]



[ヒント]



[解答]

$\triangle ADM$ と $\triangle ECM$ で、

仮定より M は CD の中点なので、

$$DM = CM \dots ①$$

対頂角は等しいので、

$$\angle AMD = \angle EMC \dots ②$$

仮定より $AD \parallel BC$ で、平行線の錯角は等しいので、

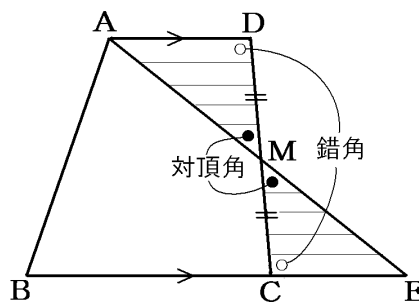
$$\angle ADM = \angle ECM \dots ③$$

①, ②, ③から、1組の辺とその両端の角が、それぞれ等しいので、

$$\triangle ADM \cong \triangle ECM$$

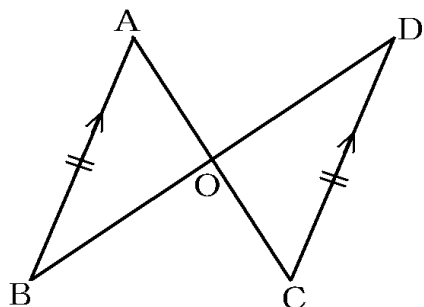
合同な図形では、対応する辺の長さは等しいので、

$$AM = EM$$

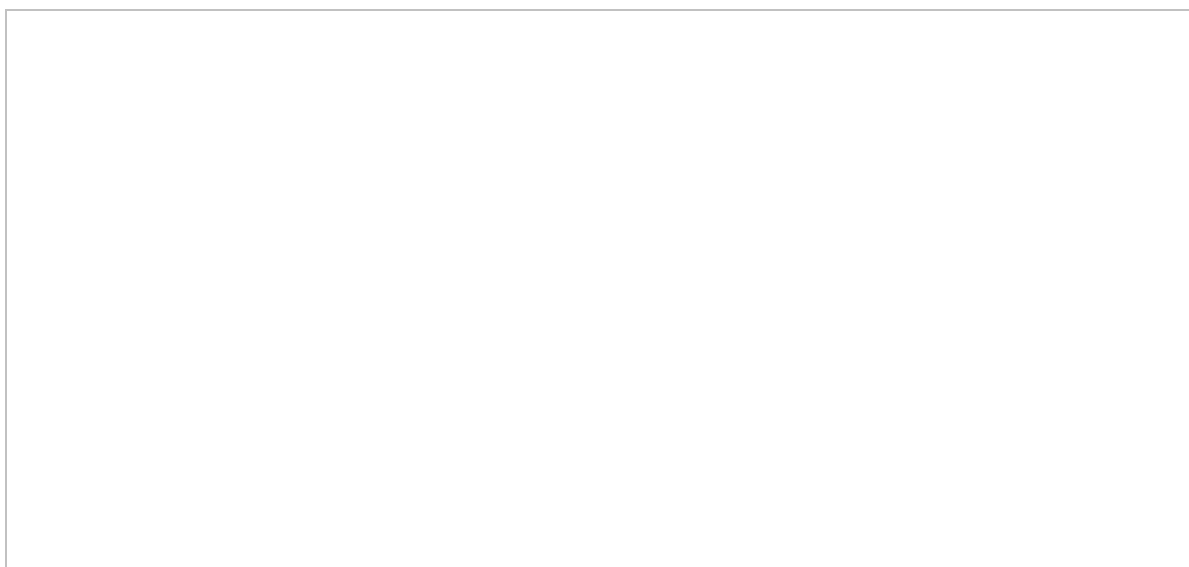


[問題](後期期末)

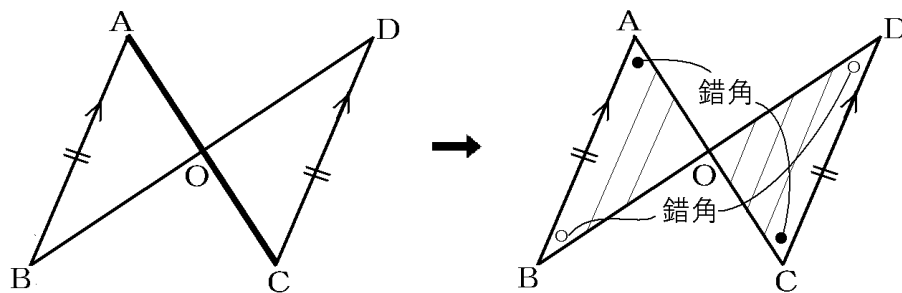
次の図は、線分 AC と線分 BD の交点を O として、 $AB=CD$ 、 $AB \parallel CD$ となるようにかいたものである。このとき、 $OA=OC$ であることを証明せよ。



[解答欄]



[ヒント]



[解答]

$\triangle OAB$ と $\triangle OCD$ で、

仮定より、

$$AB=CD \cdots ①$$

仮定より $AB \parallel CD$ で、平行線の錯角は等しいので、

$$\angle OAB = \angle OCD \cdots ②$$

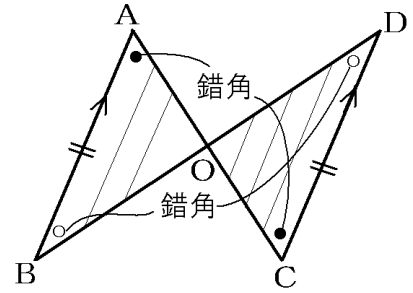
$$\angle OBA = \angle ODC \cdots ③$$

①, ②, ③から、1組の辺とその両端の角が、それぞれ等しいので、

$$\triangle OAB \equiv \triangle OCD$$

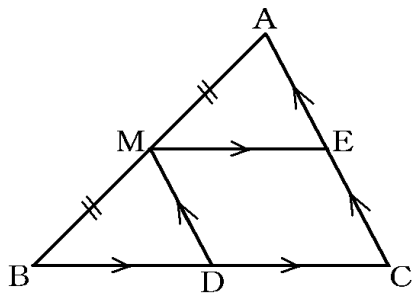
合同な図形では、対応する辺の長さは等しいので、

$$OA=OC$$



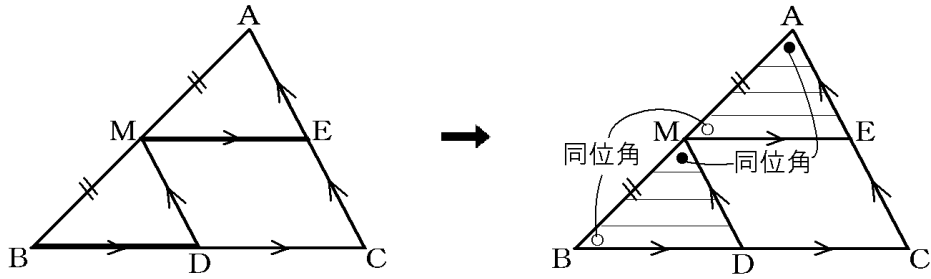
[問題](後期期末)

次の図の $\triangle ABC$ で、辺 AB の中点を M とし、 M を通って辺 AC , BC に平行にひいた直線が辺 BC , AC と交わる点をそれぞれ D , E とする。 $ME=BD$ となることを証明せよ。



[解答欄]

[ヒント]



[解答]

$\triangle AME$ と $\triangle MBD$ で,

仮定より,

$$AM = MB \cdots \textcircled{1}$$

$ME \parallel BC$ で, 平行線の同位角は等しいので,

$$\angle AME = \angle MBD \cdots \textcircled{2}$$

$MD \parallel AC$ で, 平行線の同位角は等しいので,

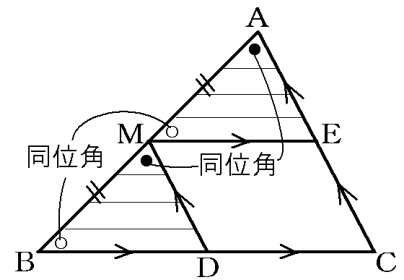
$$\angle MAE = \angle BMD \cdots \textcircled{3}$$

①, ②, ③から, 1組の辺とその両端の角が, それぞれ等しいので,

$$\triangle AME \cong \triangle MBD$$

合同な図形では, 対応する辺の長さは等しいので,

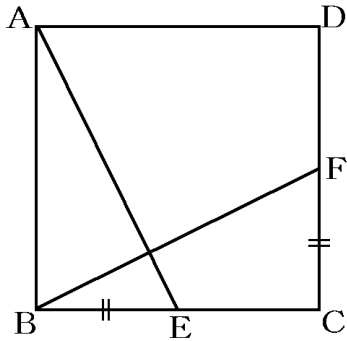
$$ME = BD$$



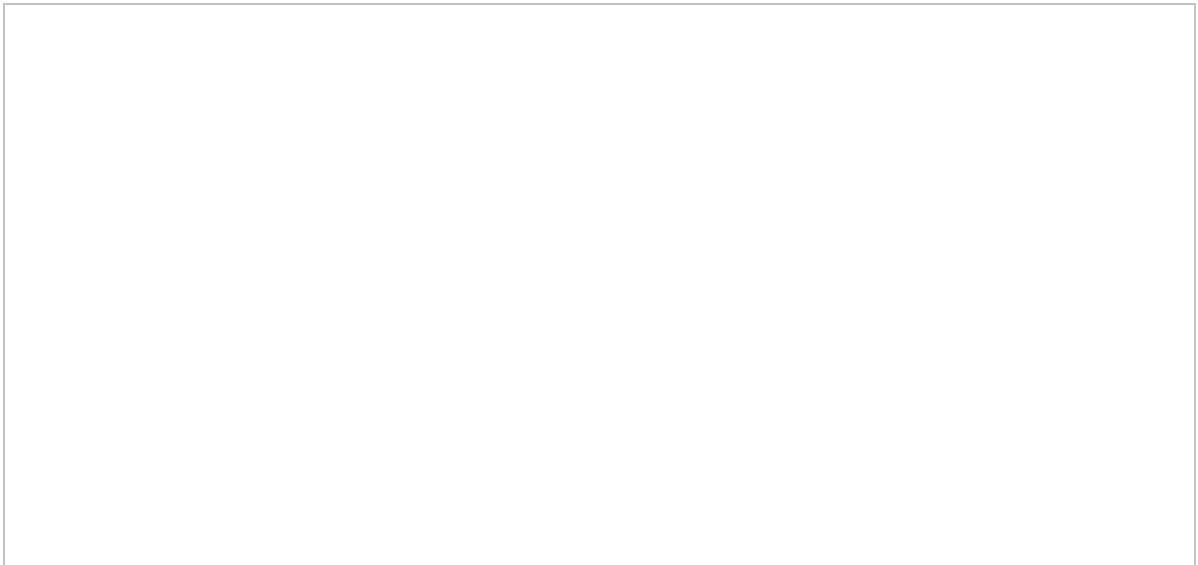
【】 その他

[問題](後期中間)

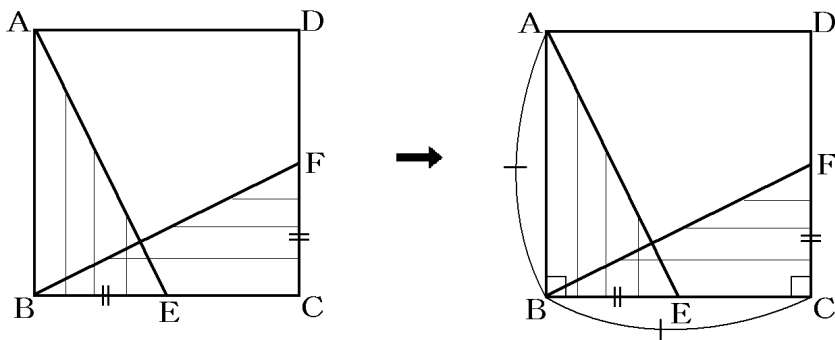
次の図で、四角形 ABCD は正方形である。E は辺 BC 上の点、F は辺 CD 上の点である。
BE=CF であるとき、 $\triangle ABE \cong \triangle BCF$ であることを証明せよ。



[解答欄]



[ヒント]



[解答]

$\triangle ABE$ と $\triangle BCF$ で,

仮定より,

$$BE = CF \dots \textcircled{1}$$

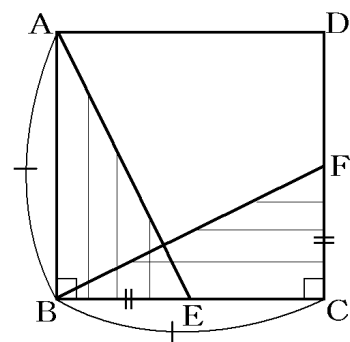
四角形 ABCD は正方形なので,

$$AB = BC \dots \textcircled{2}$$

$$\angle ABE = \angle BCF = 90^\circ \dots \textcircled{3}$$

①, ②, ③から, 2組の辺とその間の角が, それぞれ等しいので,

$$\triangle ABE \equiv \triangle BCF$$



[問題](3学期)

正方形 ABCD の対角線 BD 上の 1 点を E とし, A, E を通る直線が BC の延長と交わる点を F とするとき, $\angle EFC = \angle ECD$ であることを次のように証明した。() 内にあてはまる記号や言葉を入れよ。

(証明)

$\triangle AED$ と (ア) で,

仮定より, 四角形 ABCD は正方形なので,

$$AD = CD \dots \textcircled{1}$$

$$\angle ADE = (\text{イ}) \dots \textcircled{2}$$

DE は (ウ) なので,

$$DE = DE \dots \textcircled{3}$$

①, ②, ③から, (エ) が, それぞれ等しいので,

$$\triangle AED \equiv (\text{ア})$$

合同な図形では, 対応する角の大きさは等しいので,

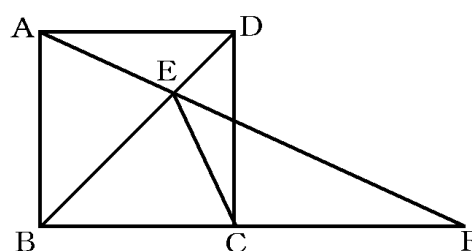
$$\angle EAD = (\text{オ}) \dots \textcircled{4}$$

また, 平行線の (カ) は等しいので,

$$\angle EAD = (\text{キ}) \dots \textcircled{5}$$

④, ⑤より,

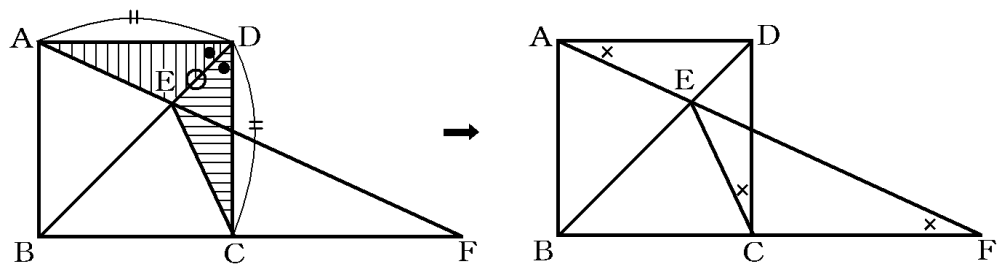
$$\angle EFC = \angle ECD$$



[解答欄]

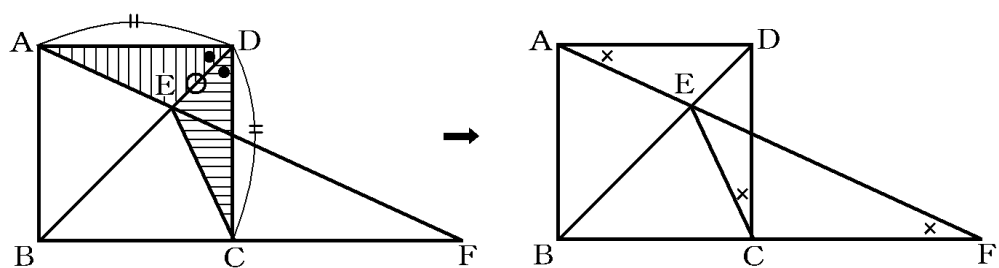
| | | |
|---|---|---|
| ア | イ | ウ |
| エ | | オ |
| カ | キ | |

[ヒント]



[解答]ア $\triangle CED$ イ $\angle CDE$ ウ 共通 エ 2組の辺とその間の角 オ $\angle ECD$ カ 錯角
キ $\angle EFC$

[解説]



【FdData 中間期末製品版のご案内】

詳細は、[\[FdData 中間期末ホームページ\]](#)に掲載 ([Shift]+左クリック→新規ウィンドウ)

◆印刷・編集

この PDF ファイルは、FdData 中間期末を PDF 形式に変換したサンプルで、印刷はできないように設定しております。製品版の FdData 中間期末は Windows パソコン用のマイクロソフト Word(Office)の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。

◆FdData 中間期末の特徴

中間期末試験で成績を上げる秘訣は過去問を数多く解くことです。FdData 中間期末は、実際に全国の中学校で出題された試験問題をワープロデータ(Word 文書)にした過去問集です。各教科(社会・理科・数学)約 1800~2100 ページと豊富な問題を収録しているため、出題傾向の 90%以上を網羅しております。

FdData 中間期末を購入いただいたお客様からは、「市販の問題集とは比べものにならない質の高さですね。子どもが受けた今回の期末試験では、ほとんど同じような問題が出て今までにないような成績をとることができました。」「製品の質の高さと豊富な問題量に感謝します。試験対策として、塾の生徒に FdData の膨大な問題を解かせたところ、成績が大幅に伸び過去最高の得点を取れました。」などの感想をいただいております。

◆サンプル版と製品版の違い

ホームページ上に掲載しておりますサンプルは、印刷はできませんが、製品の全内容を掲載しており、どなたでも自由に閲覧できます。問題を「目で解く」だけでもある程度の効果をあげることができます。しかし、FdData 中間期末がその本来の力を発揮するのは印刷ができる製品版においてです。印刷した問題を、鉛筆を使って一問一問解き進むことで、大きな学習効果を得ることができます。さらに、製品版は、すぐ印刷して使える「問題解答分離形式」、編集に適した「問題解答一体形式」、暗記分野で効果を発揮する「一問一答形式」(理科と社会)の 3 形式を含んでいますので、目的に応じて活用することができます。

※[FdData 中間期末の特徴\(QandA 方式\)](#) ([Shift]+左クリック→新規ウィンドウ)

◆FdData 中間期末製品版(Word 版)の価格(消費税込み)

※以下のリンクは[Shift]キーをおしながら左クリックすると、新規ウィンドウが開きます

[数学 1 年](#), [数学 2 年](#), [数学 3 年](#) : 各 7,800 円(統合版は 18,900 円) ([Shift]+左クリック)

[理科 1 年](#), [理科 2 年](#), [理科 3 年](#) : 各 7,800 円(統合版は 18,900 円) ([Shift]+左クリック)

[社会地理](#), [社会歴史](#), [社会公民](#) : 各 7,800 円(統合版は 18,900 円) ([Shift]+左クリック)

※Windows パソコンにマイクロソフト Word がインストールされていることが必要です。(Mac の場合はお電話でお問い合わせください)。

◆ご注文は、メール(info2@fdtext.com), または電話(092-811-0960)で承っております。

※[注文→インストール→編集・印刷の流れ](#), ※[注文メール記入例](#) ([Shift]+左クリック)

【Fd 教材開発】 Mail : info2@fdtext.com Tel : 092-811-0960